

平成 30 年 7 月 3 日

上牧町議会
議長 辻 誠一 様

議会運営委員会
委員長 吉 中 隆 昭

議会基本条例の実施検証報告

前委員長より、「議会基本条例の実施検証及び条例等の見直し作業」については、議会運営委員会を所管としたうえで、『検証・見直し等』の作業については、「全議員で行うことに決定」との引継を致しましたので、平成 30 年 7 月 3 日付で議会運営委員会を開会し『議会基本条例の実施状況検証結果(総括表)』を基に議会運営委員会全員によって、下記内容で総括を致しました。

総括

全議員【12名】より、提出いただいた検証シートを集計した結果、全53項目の評価は、○が 441(全体の 69.3%)、△が 158(同 24.8%)、×が 37(同 5.8%)でした。特に、議員と町長等執行機関の関係及び議員研修の充実強化の条項において×の評価が多く見受けられました。

集計結果に沿って、全53項目の評価中で特に×の評価がある項目及び×はないが、○の評価が過半数を超えなかった項目については、慎重に検証を実施しうえて、見直しも含めた今後の方針を検討する必要があると考えられる。

課題に意見具申を頂いた項目については、それぞれ意見を記載された議員に内容を確認の上、検証を行いました。

◎町民参加及び町民との連携について

第5条に規定されている町民意見の討議への反映や町民との意見交換の多様な場の提供については、ほとんど実施されていないあるいは議会報告会以外では実施していない等の意見がありました。意見の反映については条文内容の検討、町民からの意見提供については議会報告会との関連性を明確にする必要があるように思います。

◎議会報告会について

年2回以上は必要ではないかという意見の反面、回数が問題ではないという意見もありました。同時に参加者を多く募る方法の検討をすべきという意見もありましたので再度検証を要する必要があると思います。

◎議員と執行機関との関係について

反問権については、もっと活用すべきという意見があると同時に必要なしという意見もありました。議会として議論を重ねる必要があると思います。議員の口頭要請の文書化については、まだ実施されていないのではないかという意見が数件ありましたので確認を要します。

◎議会議論における論点情報の形成について

議会審議に活かすためにもっと努力を要するという意見が数件あると同時に重要計画である総合計画との整合性に×評価がありましたので、全体的に検証を実施する必要があると思います。

◎議員研修会について

実施をしていない。実施が求められるという多数の意見がありましたので、今後の方針などもふまえて検証を要します。

その他、事務局の体制整備や図書室の活用、本条例の研修等、様々な意見等があり、今後の検討課題として、継続的に論議をすべきではないかと考えられる。

以上、『議会基本条例』を所管する議会運営委員会の報告とする。